

**禁止**

ちをいっま

それはアメス様に



最近、まさまの元気が  
ないように感じます。

んー……

しお  
しお

近頃は二〜三日に一度。  
まさか、私のご奉仕に  
飽きてしまわれたのでしょうか……。

以前は毎日、日に二、三度は  
当たり前でしたのに……。

ビクッ  
ビクッ  
ビクッ

アメス様から

いい？

コッコロちゃんはまだ子供なんだから、  
たとえ従者といつても無理はしちゃダメよ。

特に、女性器を使ったり、触ったりなんてもってのほか。  
すごく大事な場所なんだから、大切にしなきゃダメよ。

でも、そうね。

彼も年頃の男の子だし、周りには  
可愛い女の子もたくさん居るから、

我慢出来なくなるともあるでしょう。

だからまあ、ある程度であれば  
彼の期待に応えてあげてもいいかもね。

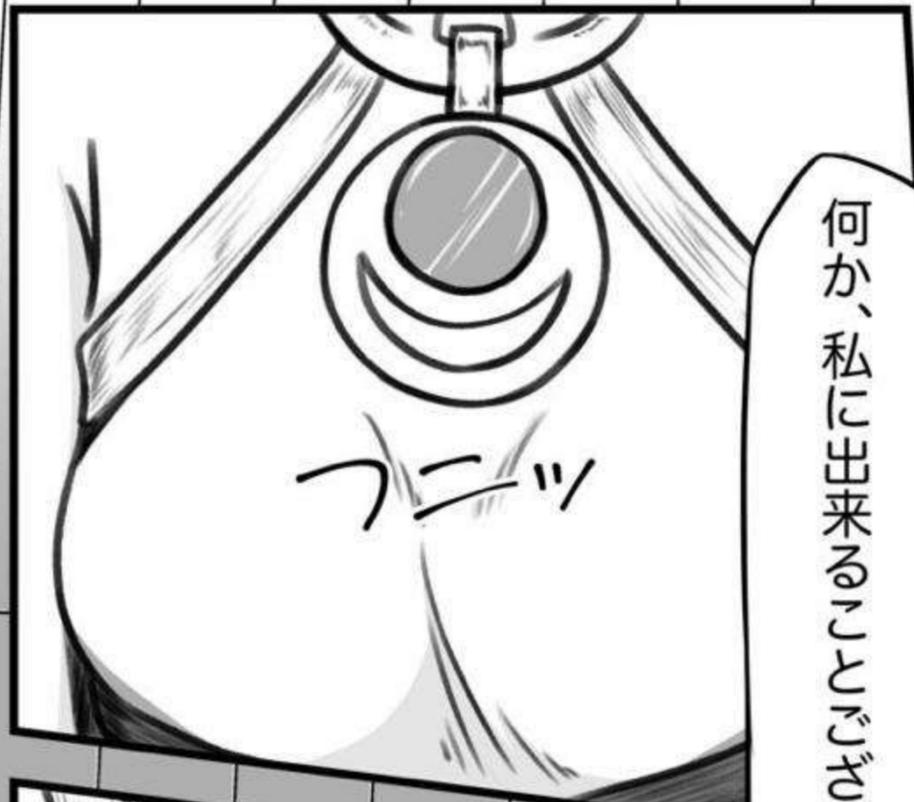
じゃあ、頑張ってるね  
コッコロちゃん。

と、仰せしかっております。

思い切って、主さまに  
聞いてみましょい。

主さま、

何か、私に出来ることとごいせんか？



フニッ



キユッ

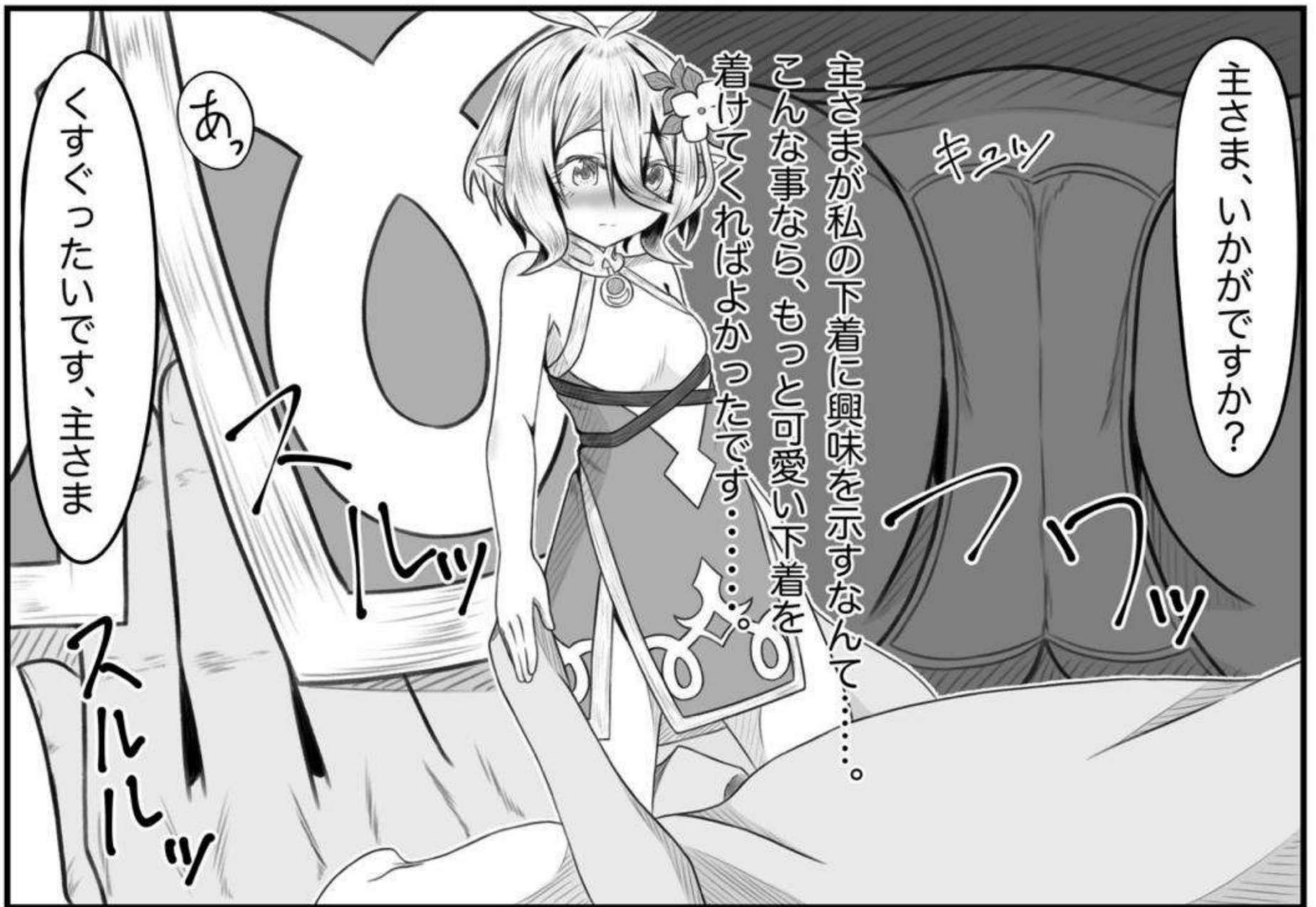
プルッ

主さまが望むことでしたらどんな事でもいたします。  
どうぞ遠慮なさらず、仰って下さいまし。



じっ

キユッ



主さま、いかがですか？

主さまが私の下着に興味を示すなんて……。  
こんな事なら、もっと可愛い下着を  
着けてくればよかったです……。

あ、

くすぐったいです、主さま

スルッ

キムッ

フッフッ

スルッ



主さまがこんなには真剣に……、  
恥かしゅうございます。

私の下着で満足  
いただけていますか

ぽっ

ドキ

ドキ

ドキ



ぐにっ







……それにしても、昨日は  
あんなに興奮してくださって。

私の下着で……

ビッパ

ビッパ

しよ、少々恥ずかしいですが、  
主さまも望まれているようですし、



カーッ



本日も頑張りましょう!

しゅん



うっ……。

昨日、下着をあんなに汚してしまっなんて。  
無中だったとは言え、はじだないです。  
事もあるうに、主さまの目の前でだなんて。

ネト

ネト

ふいっ

ネト

ネト

見られて、しまいましたよね。  
主さま……。

じゅわっ





申し訳ございませぬ、  
主さま。

本日も主さまに下着を、  
と申っていたのですが



主さまのことを考えていたら、  
下着が汚れてしましまして、  
お見せすることが出来ません。

え、見せて欲しい…  
ですか？

……汚いですよね？

……主さまが  
そう望まれるのでしたら……。

ほっ？

しゅっ？



「……」

カッ

あー!!



……分かりました。  
でしたら私だって……



わあ

だめ

そんな!

いけません!

ブッ

私の下着を  
お顔にだなんて!

ブッ

ム……



私だつて...!!

ナデ

ナデ

おまのまの.....

ゴッ

ゴッ

!?

ビビ

あつ

ふふ

おっぱい...

下着の中で張り詰めて...。

私の下着でこんなに興奮してくださったのですか?

ナデ

ナデ





主さま、  
私の下着を舐めて……!!



こんなに興奮されて、  
下着の中からお汁が……。



私も……。

ゴクッ



主さまの香りが、  
□一杯に広がって……。

はふ、  
ふ、

はみ

ん

とろん

はむ、  
む



はあ

くら



ん

くりゅ

ちゅる

ん



ん

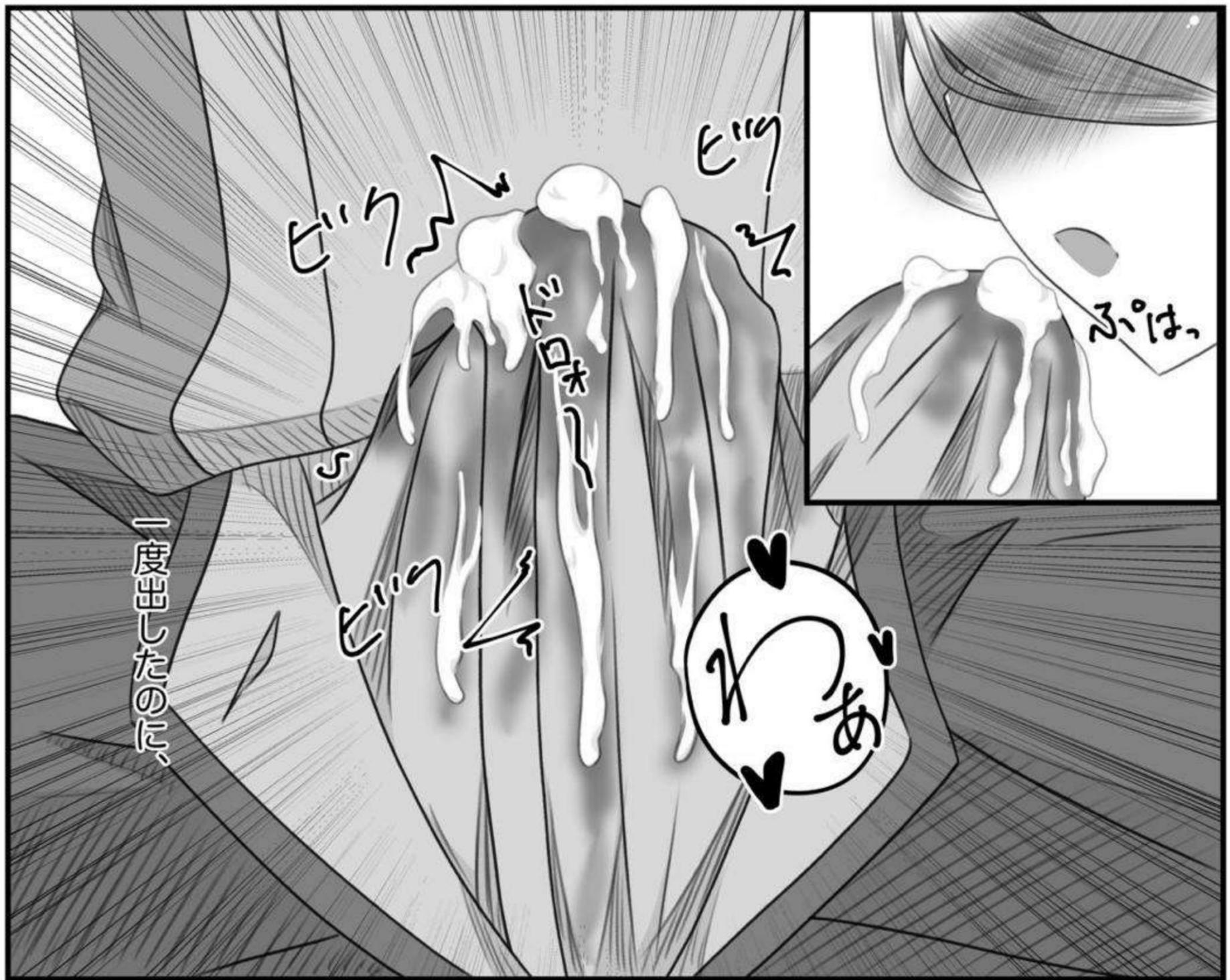
ちゅー



はあ

ちゅる





一度出したのに、



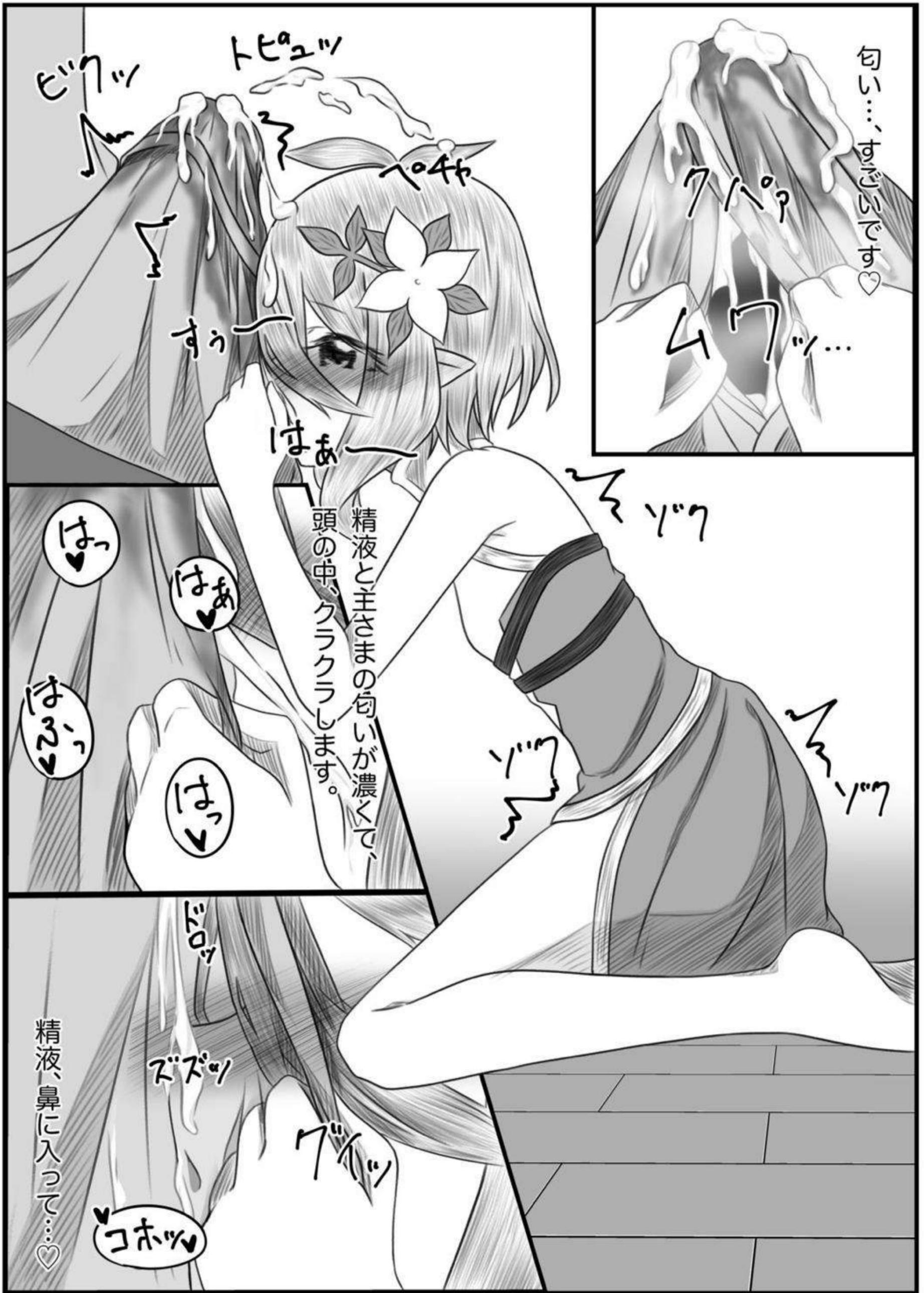
綺麗にいただきますね

中、



まだこんなに大ききく...!

はあ



ヒョッ

トビユツ

グッ

グッ

すう

はぁ

精液と主さまの匂いが濃くて、  
頭の中がクラクラします。

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡

はぁ♡



グッ...♡

グハッ

グッ...

グッ

グッ

グッ



ズズッ

ズズッ

グッ

コホッ♡

精液、鼻に入って...♡

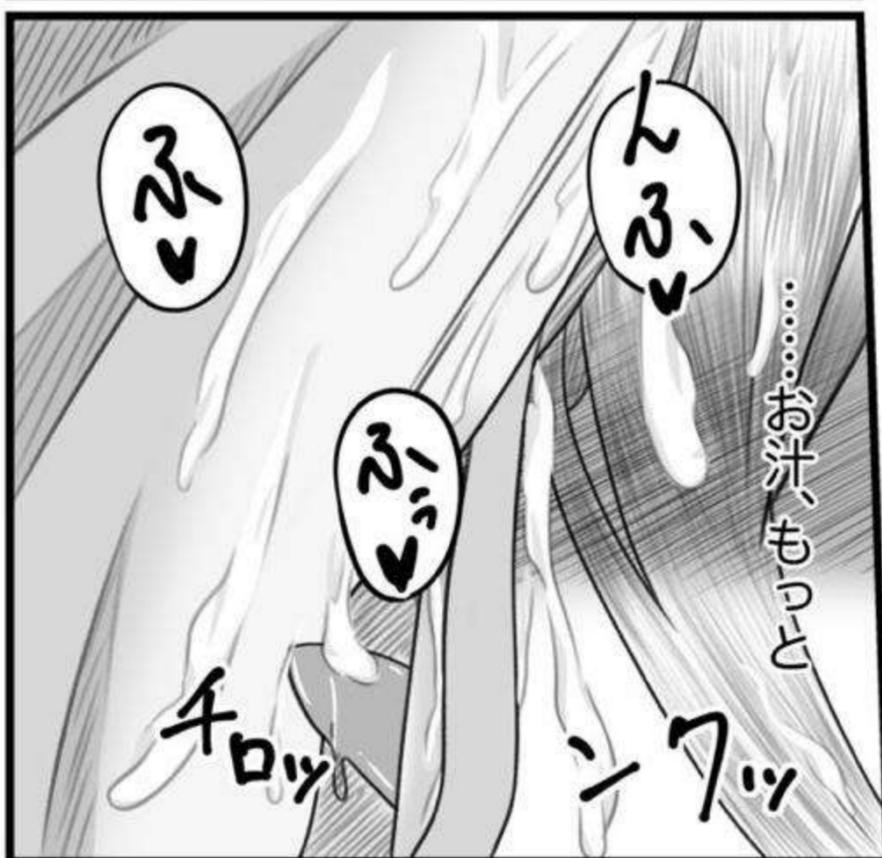




お汁、まだ溢れて♡  
嬉しいです、す、主さま♡

フヒツツ

あ♡



.....お汁、もここ

ツツ

ツツ

ツツ

フヒツツ

フヒツツ



.....あうも

フヒツツ

ツツ

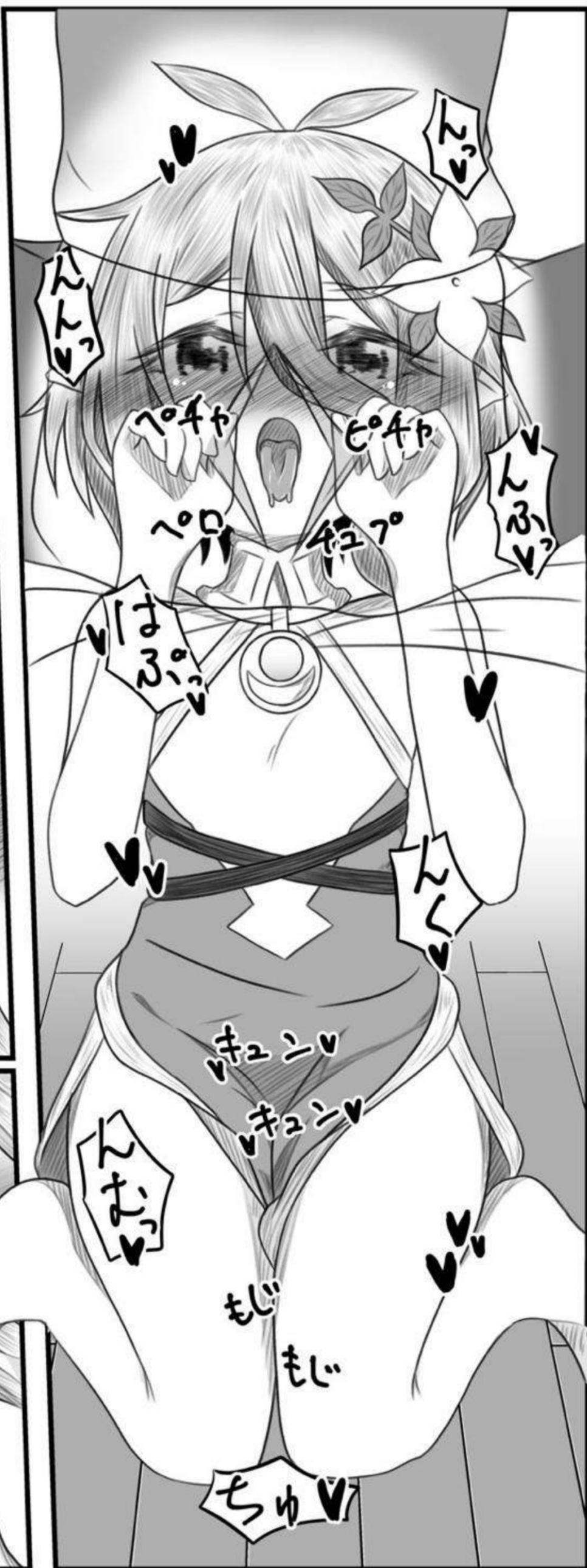
はツツ

フヒツツ

フヒツツ

フヒツツ

フヒツツ



ツツ

ツツ

フヒツツ

フヒツツ

フヒツツ

フヒツツ

ツツ

ツツ

ツツ

フヒツツ

フヒツツ

ツツ

あ

あ

あ



二回目なのに  
こんなに沢山……♡

びゅっ

はっ♡

びゅっ

びゅっ

っー

びゅるっ

びゅっ

びゅっ



びゅっ

はっ♡

はっ♡

はっ♡

ご満足、頂けましたか？  
主さま♡

びゅっ

びゅっ

きゅん  
きゅん

もじ

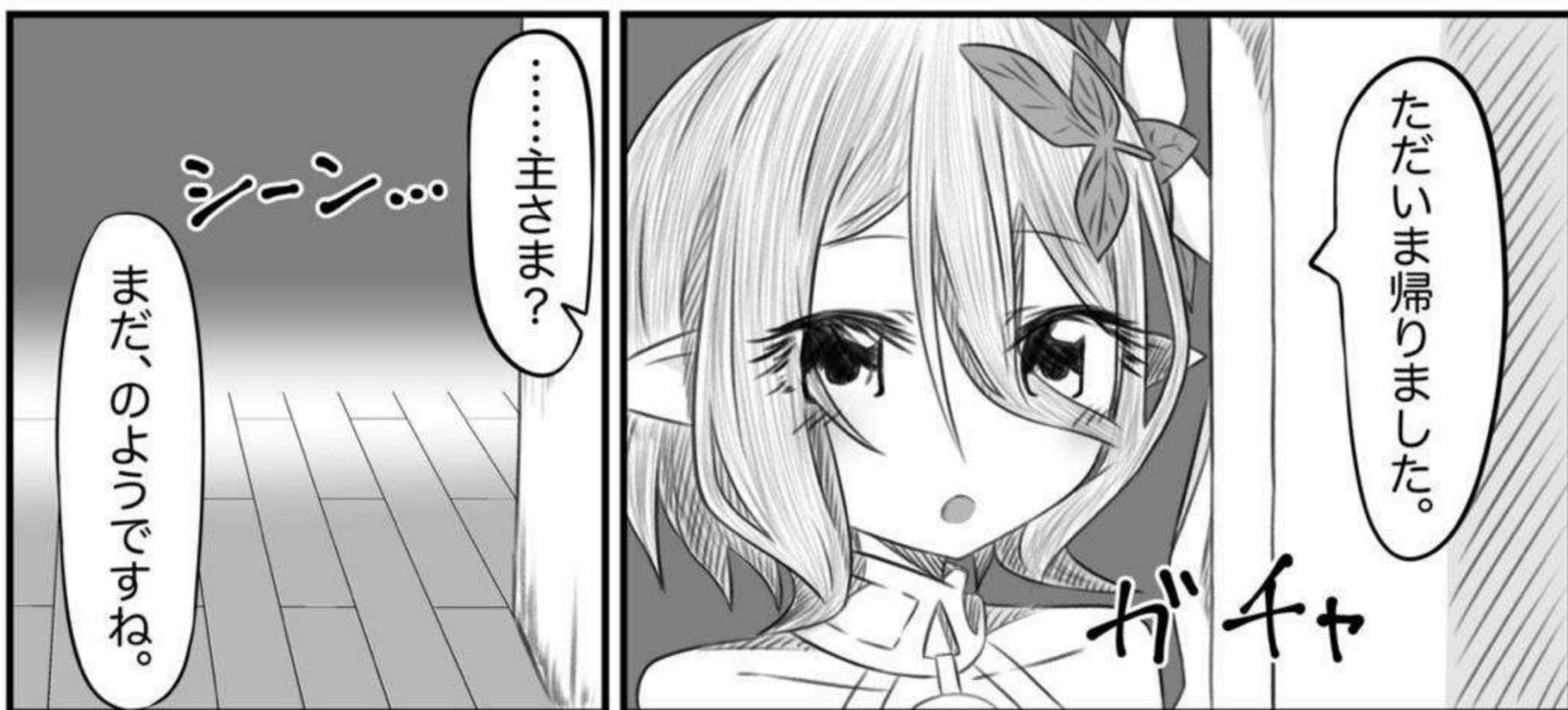
びゅっ

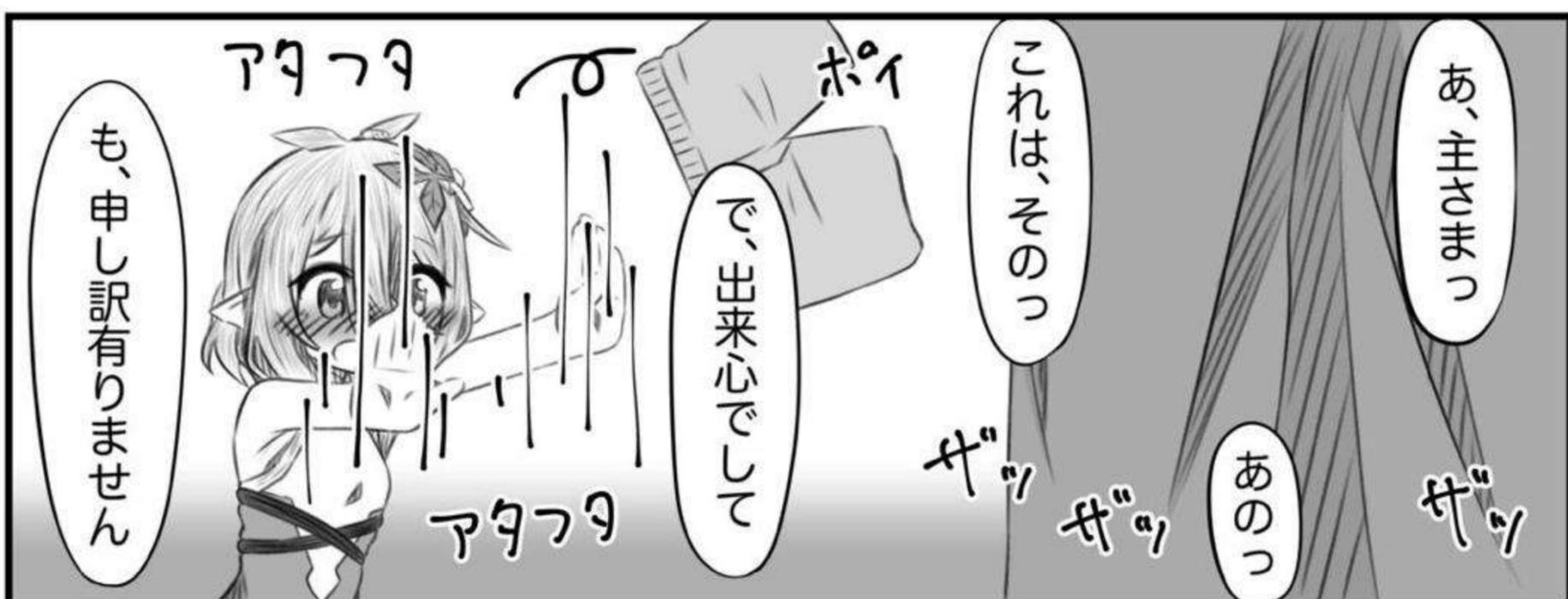
はっ♡

はっ♡

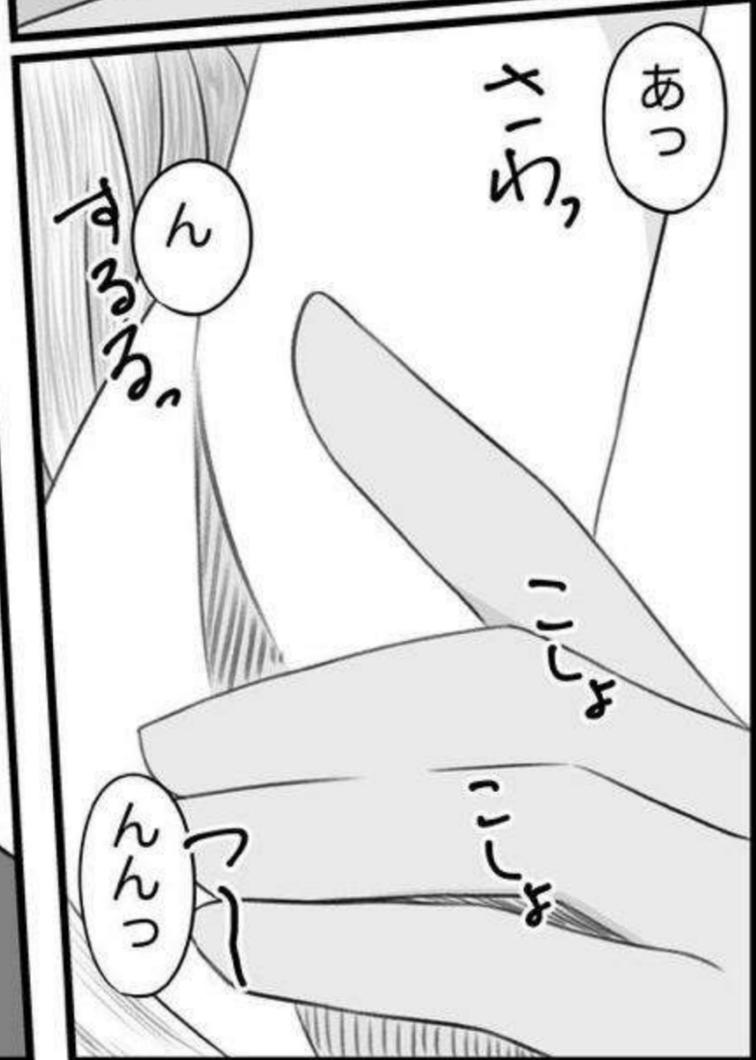
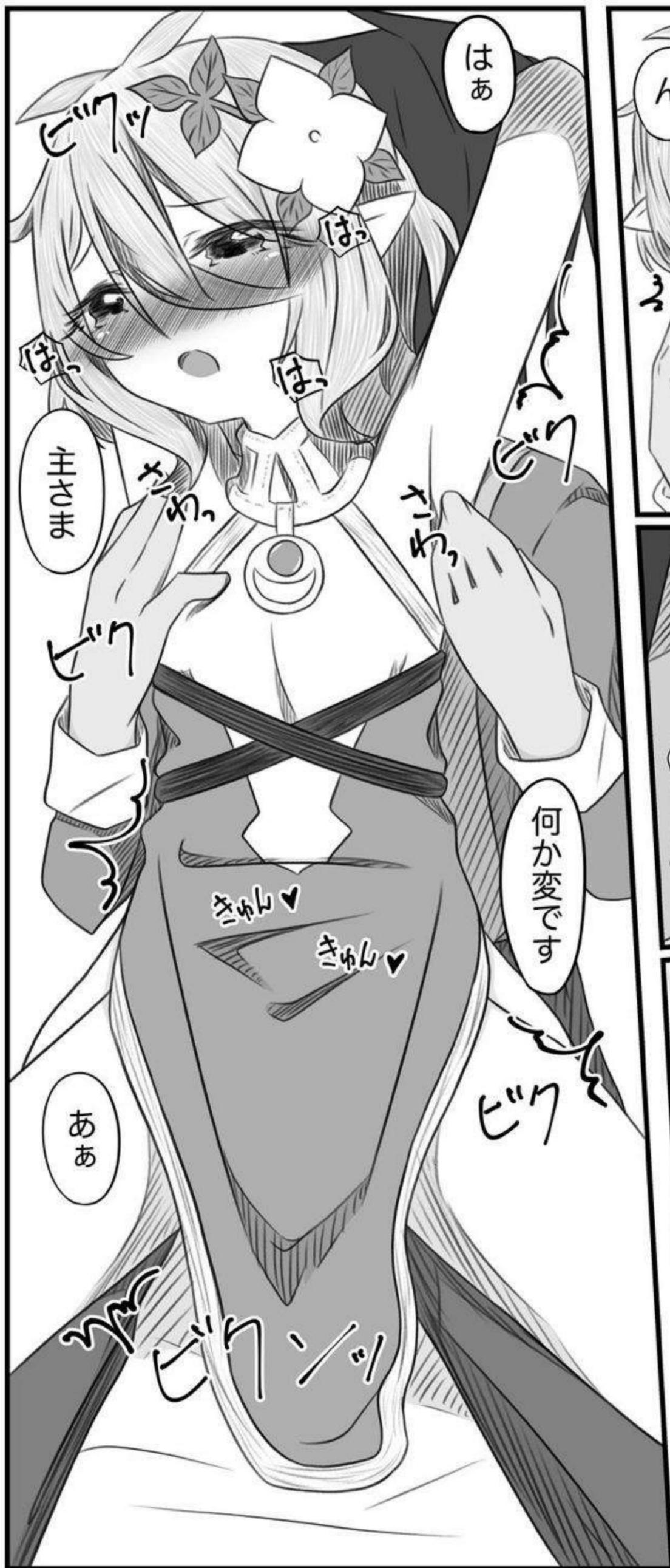
びゅっ



























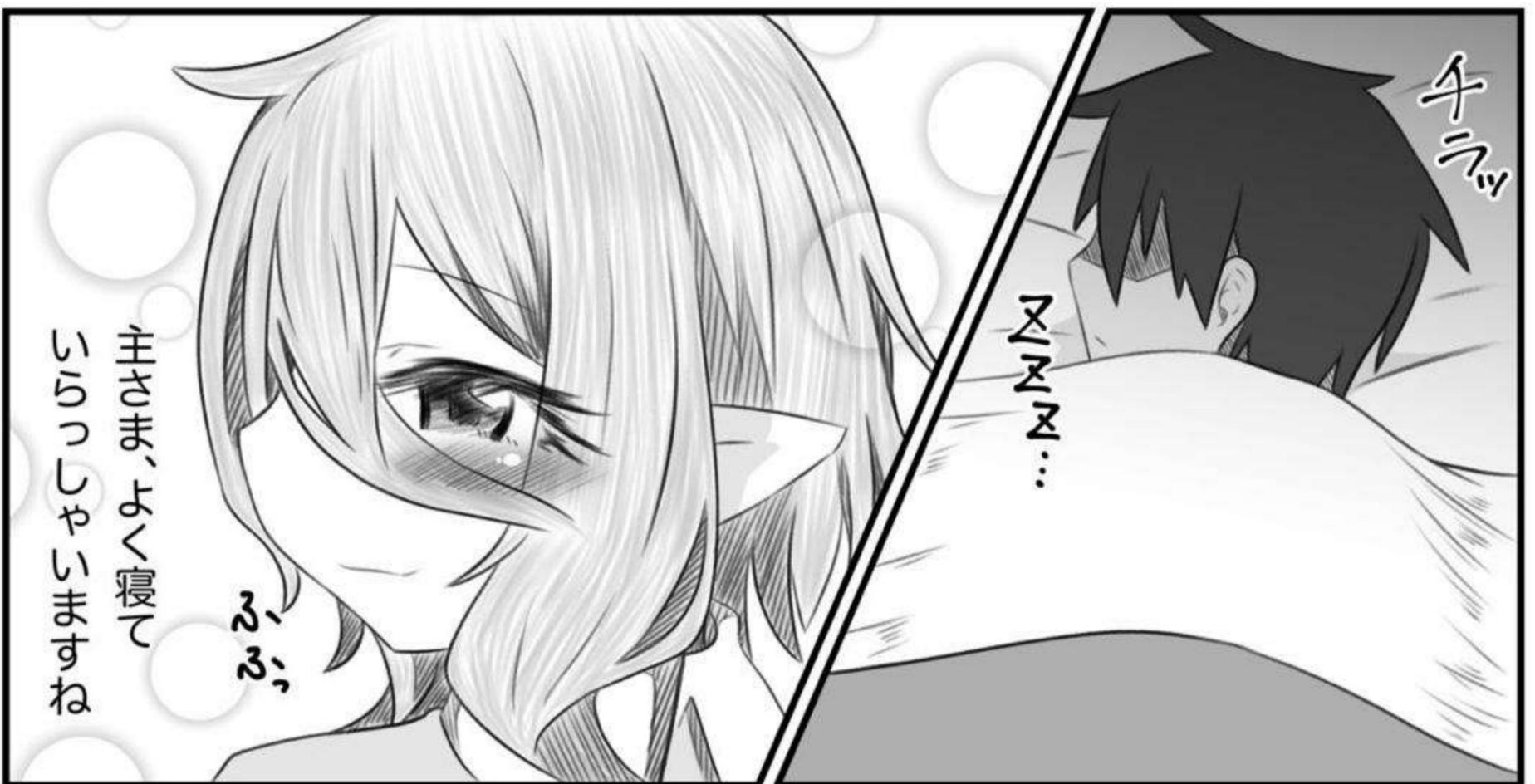
















私のこと、  
守ってくださったのですね



まよま

私、あんなに  
汚してしまったのに



まよま





ドキ  
ドキ  
わっ  
ドキ  
ドキ

ドキ  
キラッ  
ドキ  
ドキ  
ドキ  
キュッ  
主さま

私のおへそよりも上です

確か、主さまのは  
これくらい……

さっぴり  
すごく嬉しい……

全てお迎え  
できるでしょうが……

私の子宮、こんな感じで  
押し上げられてしまうのでしょうか

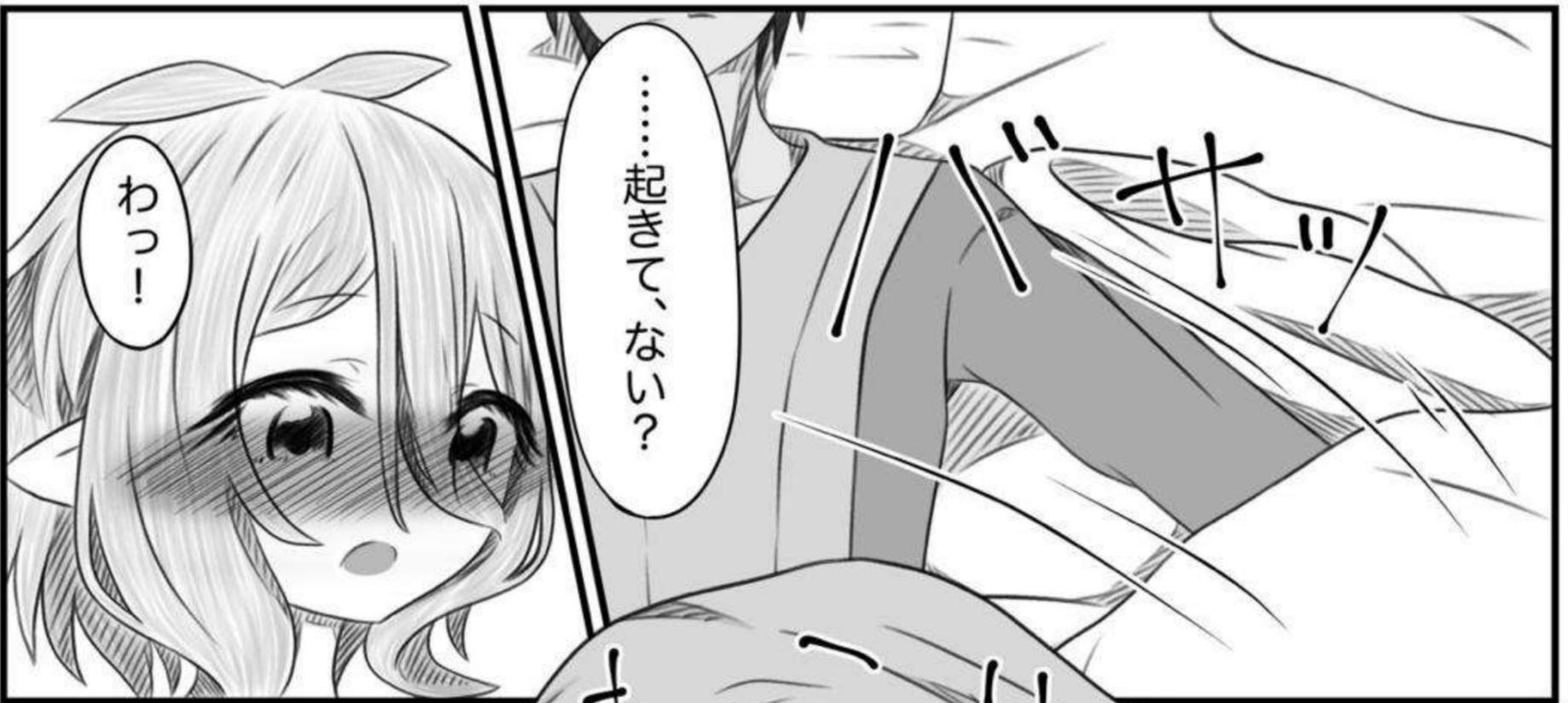
主さまのが入ったら、

は  
は  
グニッ  
グニッ  
グニッ  
グニッ  
キュン  
キュン















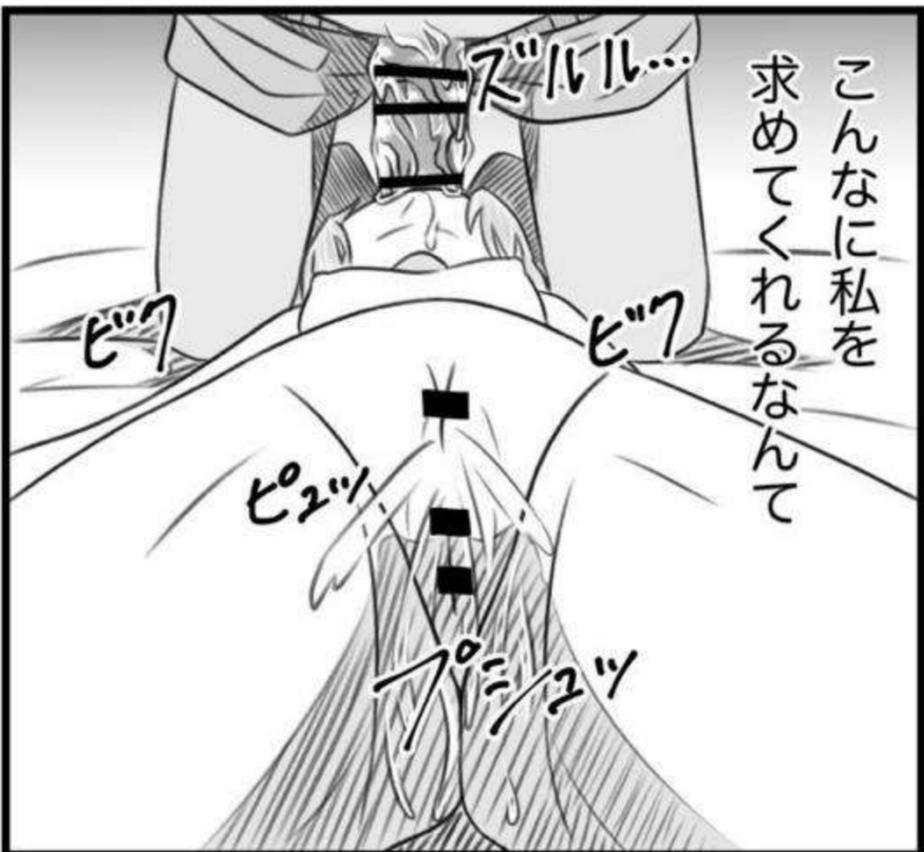
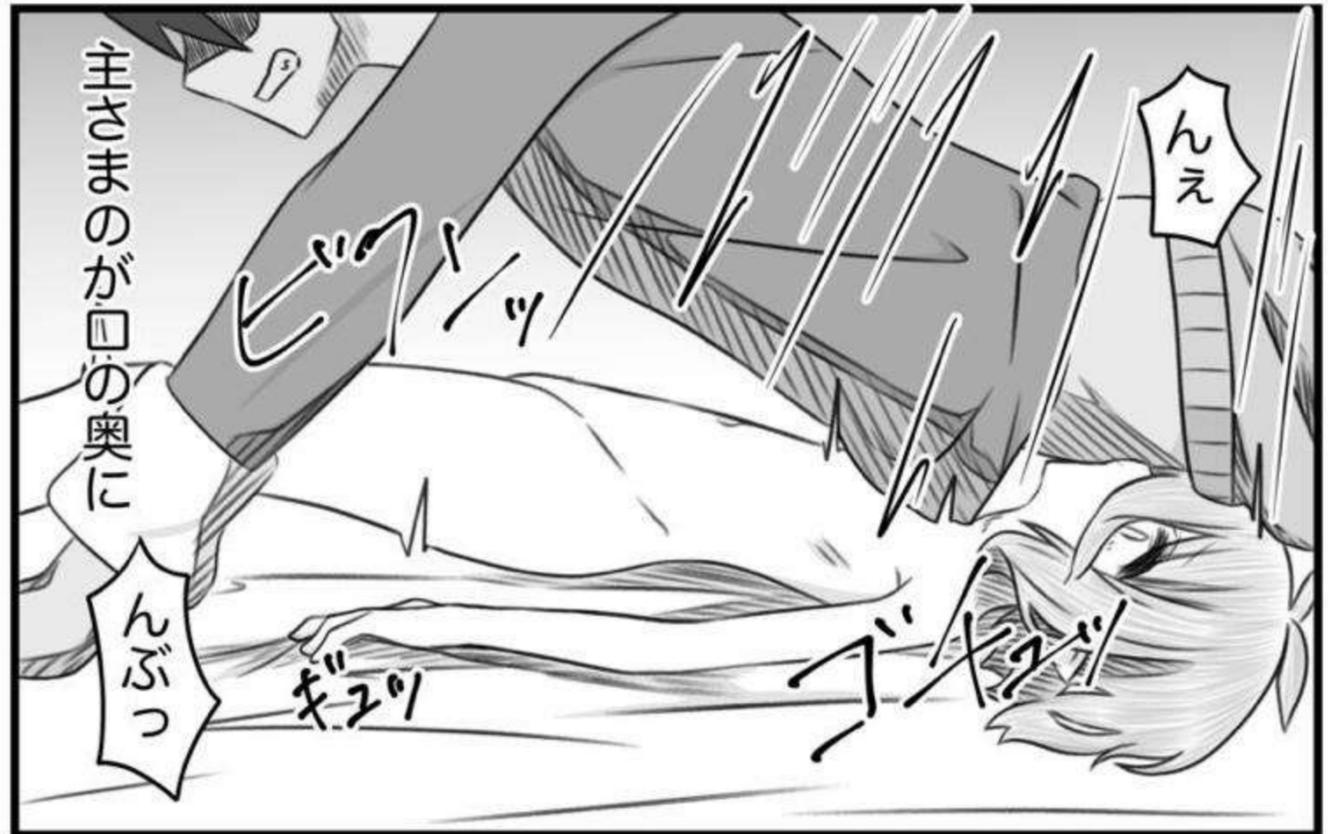
















ビチャ  
ビチャ  
ビュ  
ホ"ビュ  
ツ  
ツ

フ"フ  
フ"フ  
ヒュ"ツ



フ"フ  
トヒュ  
ヒュ  
膨らんだ...  
心は死んでる



奥で全部、  
出して下からまじり  
きり  
フ"フ



お"え  
カ"フ  
カ"フ  
フ"フ  
フ"フ  
フ"フ

グ"グ  
ヒュ"ツ  
カ"フ

お"え  
カ"フ  
カ"フ  
カ"フ





まやまら♡

この日から、  
何かが変わってしまいました





ムカッ

ムカッ



ギョッ

ムカッ

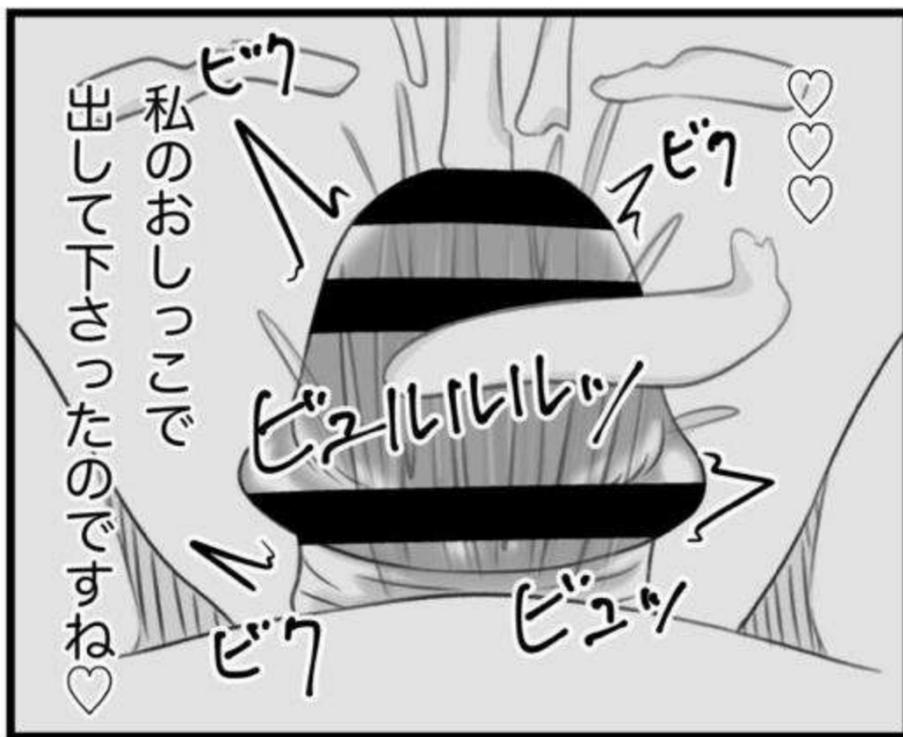
ゴニ



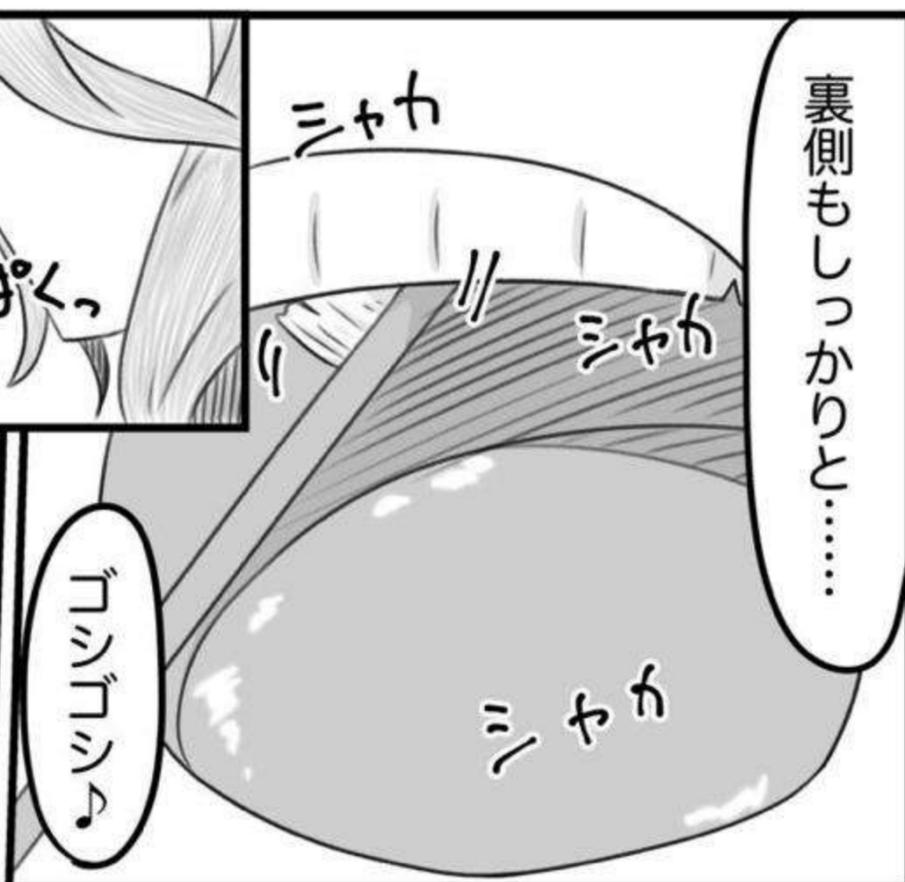
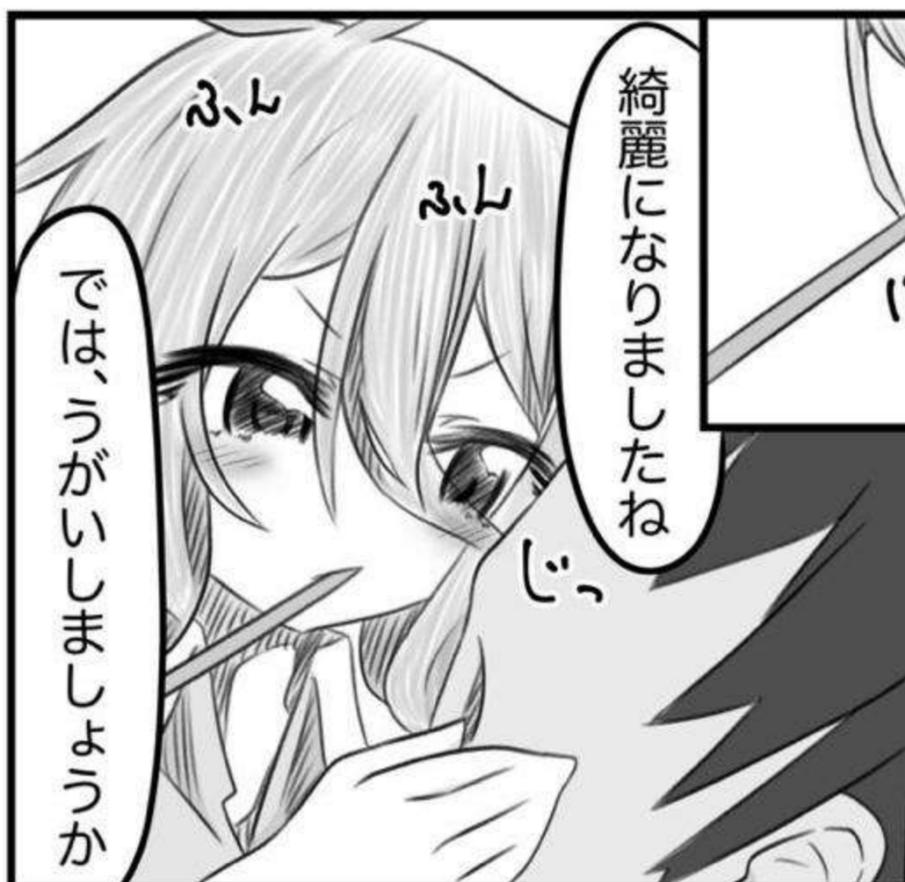
主さまも気持ち良いですか?













主さま、本日の御奉仕なのですが、  
……コッコロの我儘を聞いて下さいますせんか？

ドキ

ドキ

ドキ

キュッ

フニッ

私の「コ」を

ムニ

とろ

ムニ

ム

ナテ

ナテ

ナテ

今日は、主さまの  
遅まじいコッコロで、

ドキ

じっ

ドキ

ドキ

フリッ

フリッ

ドキ

グイッ

ギュッ

沢山、イジメていただきたいのです

よ、予想はしていましたが、それでも大きいです……

ドキ

ドキ

ドキ

ドキ

おへんちの……

お汁たくさん

ピクピクして

興奮されているのですね



ゴクゴク

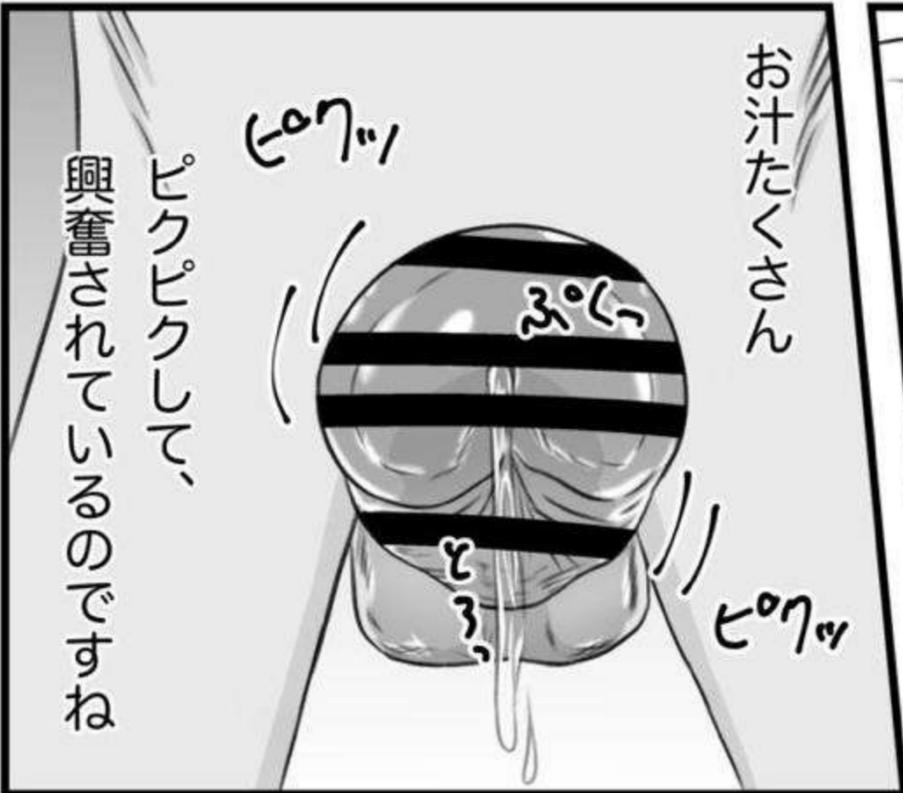
ぬる〜

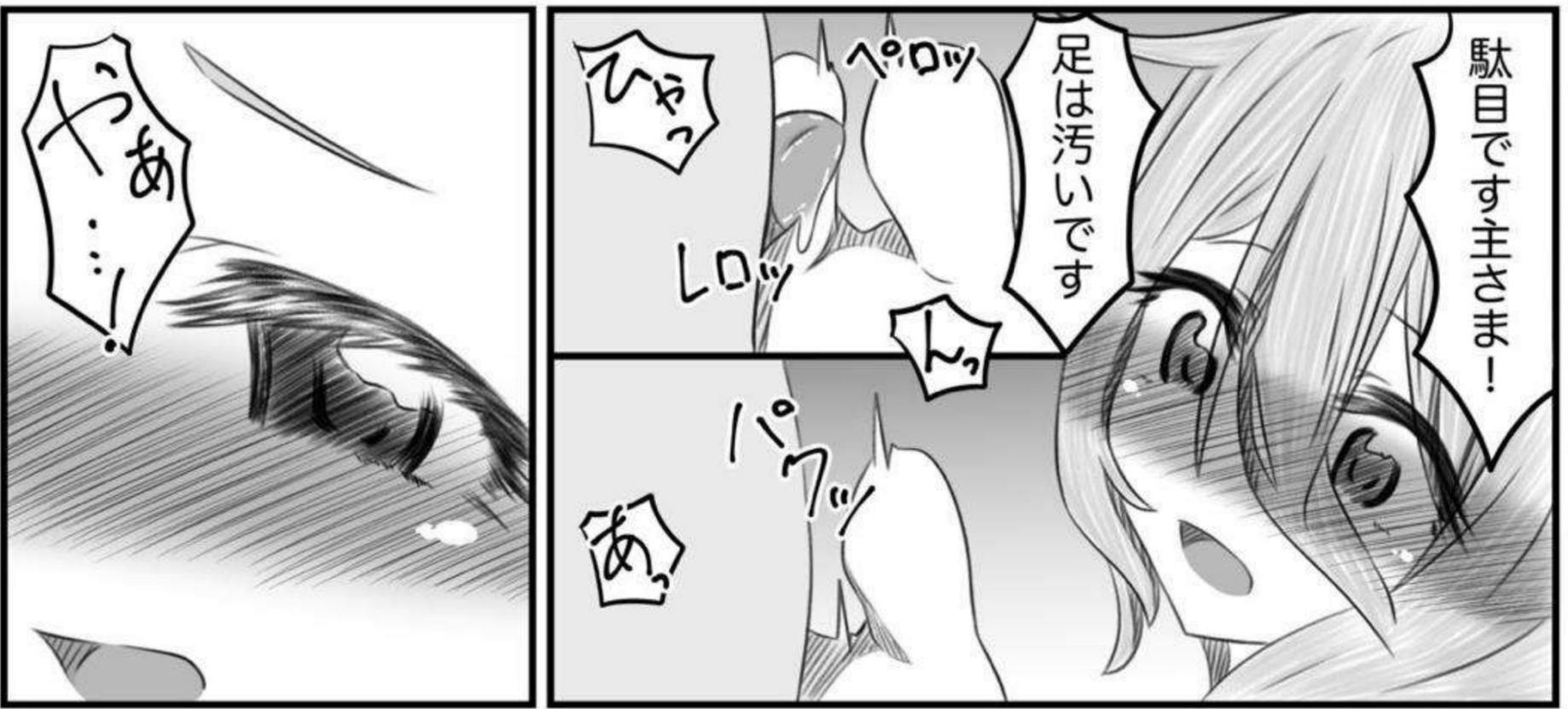
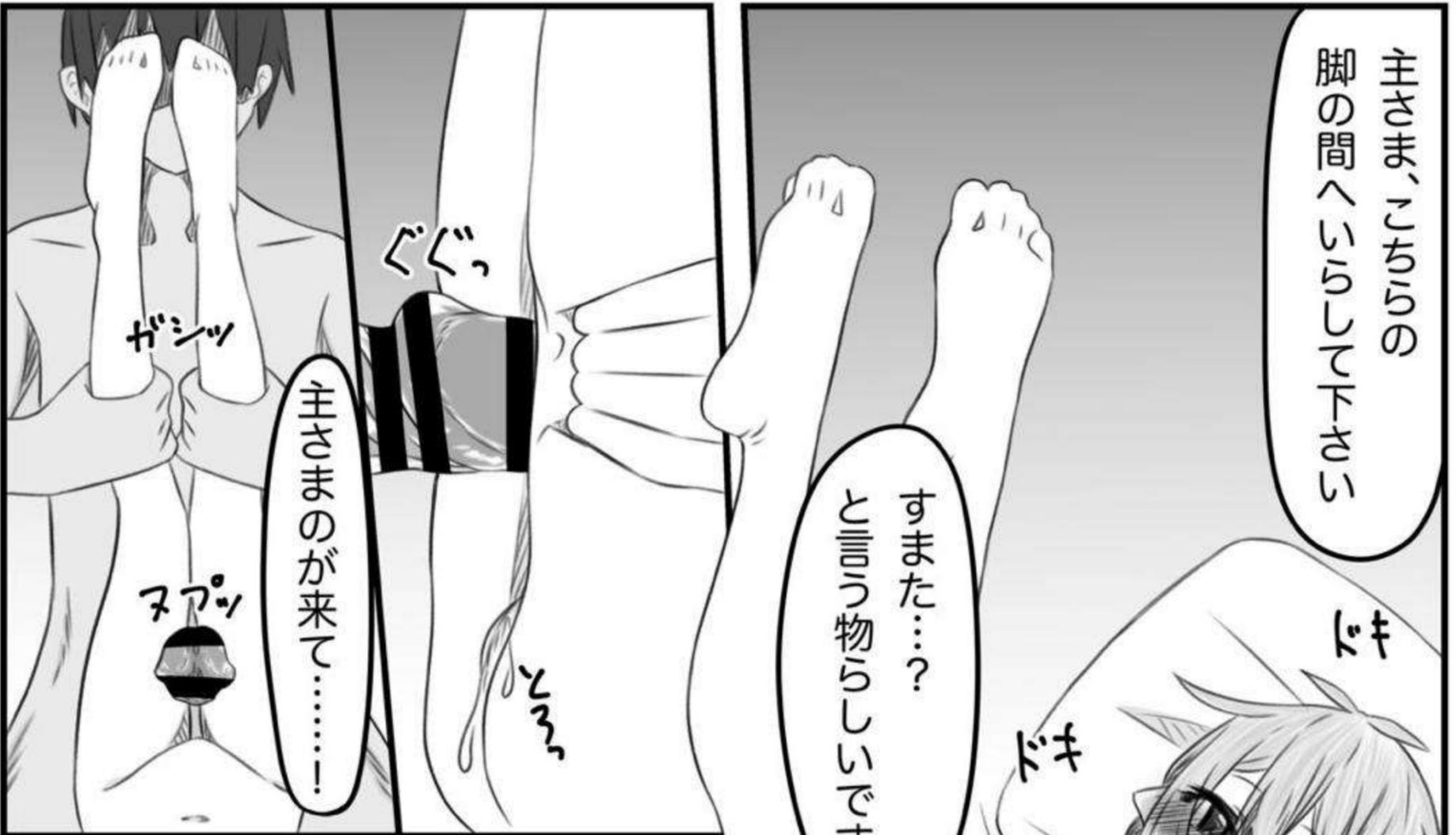
主さま、じつはです。通り過ぎてしまつたかもしれませんが、ココが私の子宮になります

ぎゅっ

ゴクゴク

「ゴクゴク主さまのお汁をたくさんゴクゴクして」







主さまっ、足は……  
足じゃ嫌です！

「ロリロロは主さまの  
キスが欲しいです！」

ちゅ  
主さま♡

ちゅん

ちゅる  
んんっ♡

主さまが私に  
覆い被さって……♡

ちゅん

ちゅん

ちゅ

主さま、重い♡

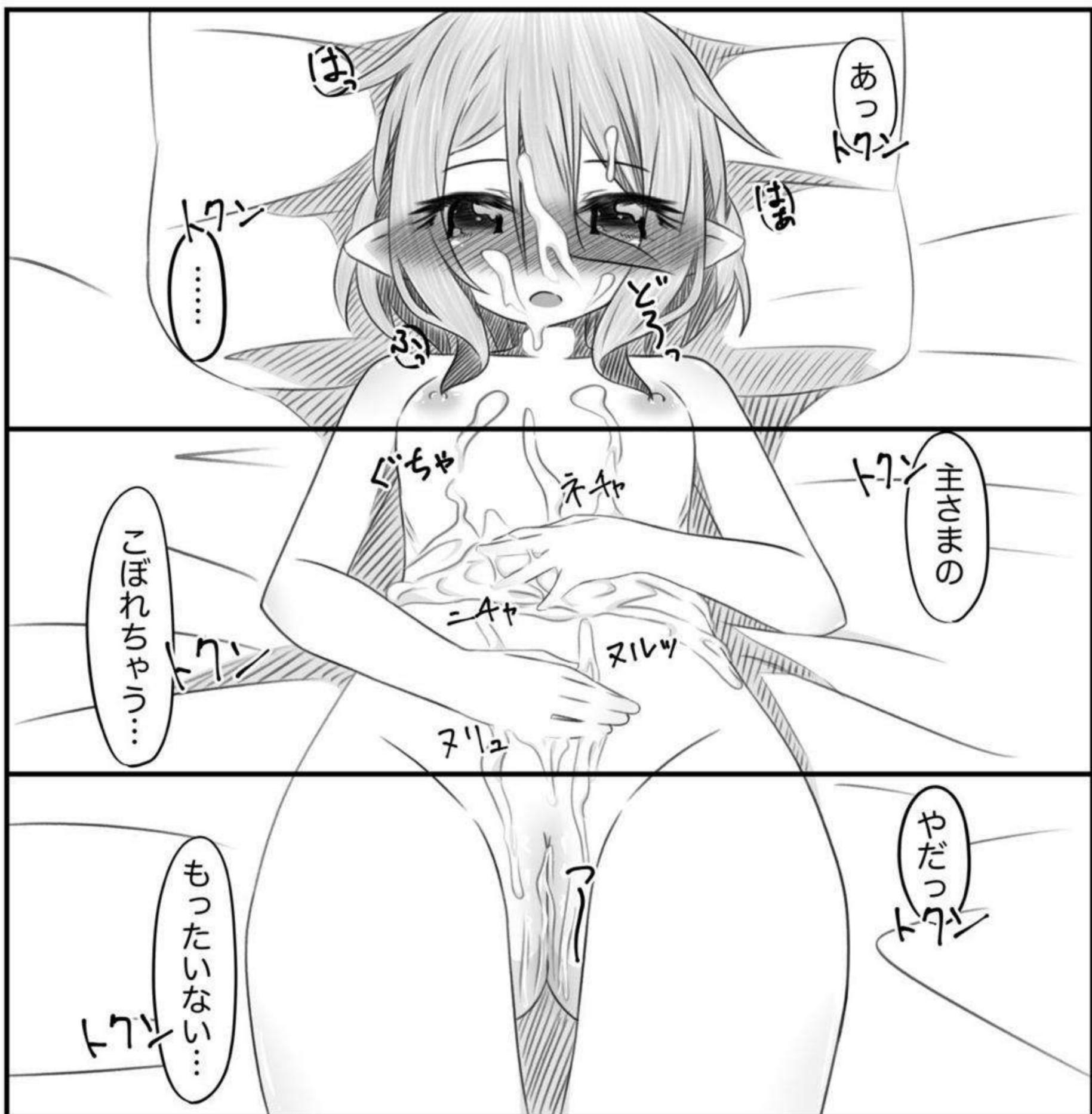
グッ

グッ

主さまの……  
子宮押さえてあげよう♡







トクン  
トクンツ

トクンツ  
もっ...





おれおれの匂い

ムンツ

グイッ



申し訳ありません

ズズズ...

コッコロは、今夜も  
悪い子になってしまってます

モグ

モグ



ムンツ

とろん

ズンツ

バーツ

おれおれの匂い



グイッ

とろん

は

ズン

ズン

ズン

コッコロを  
慰めないと



もいし♡

何でも欲しがる様になつてしまいました

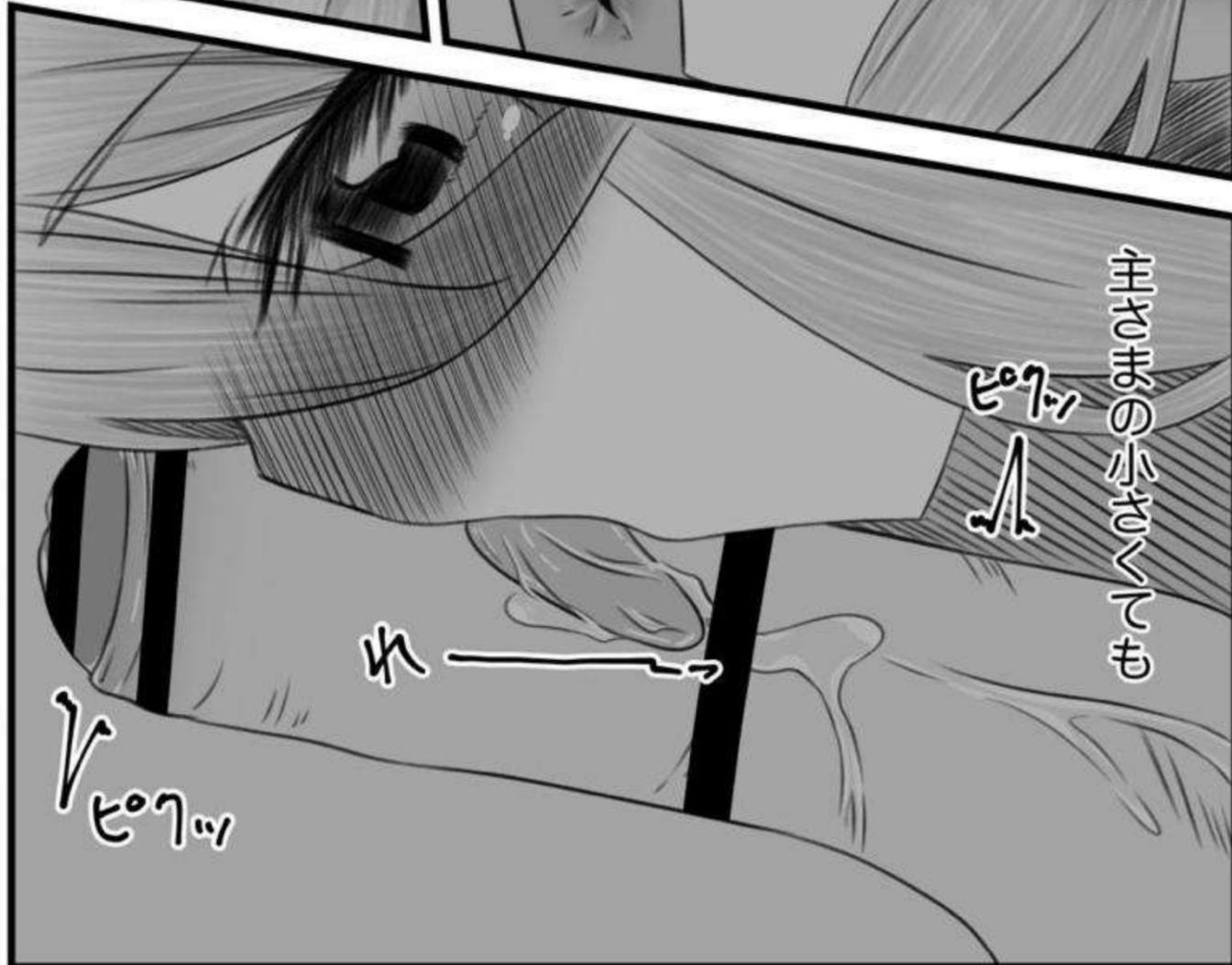


まよま♡

「まよまはいつの間にか、まよまのモノなら」



皮をかぶっていても

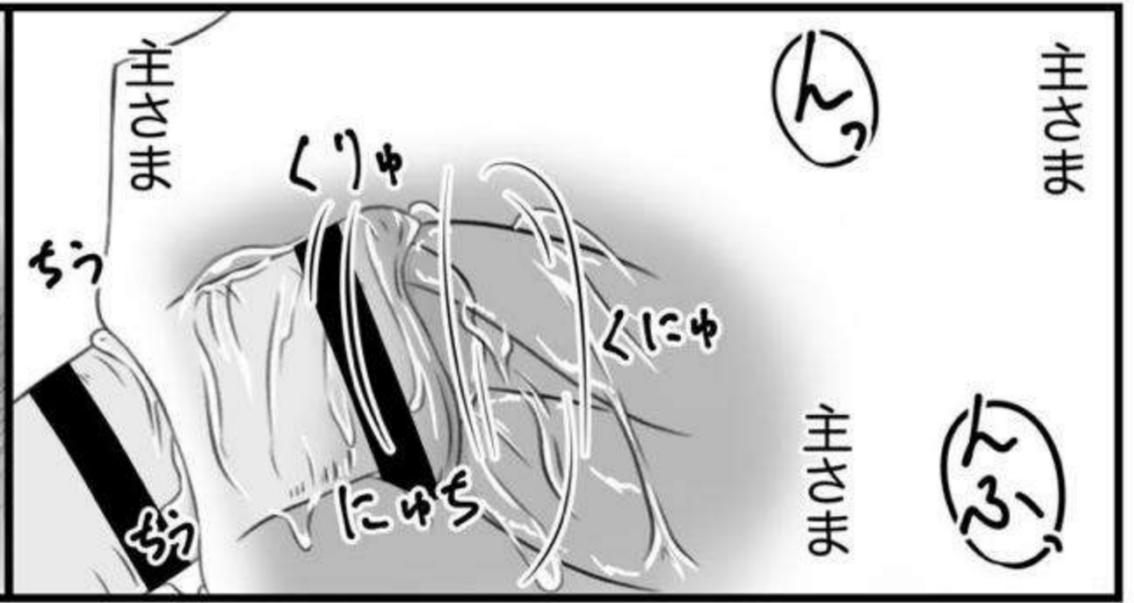


まよまの小ちゆくても



大好きです♡

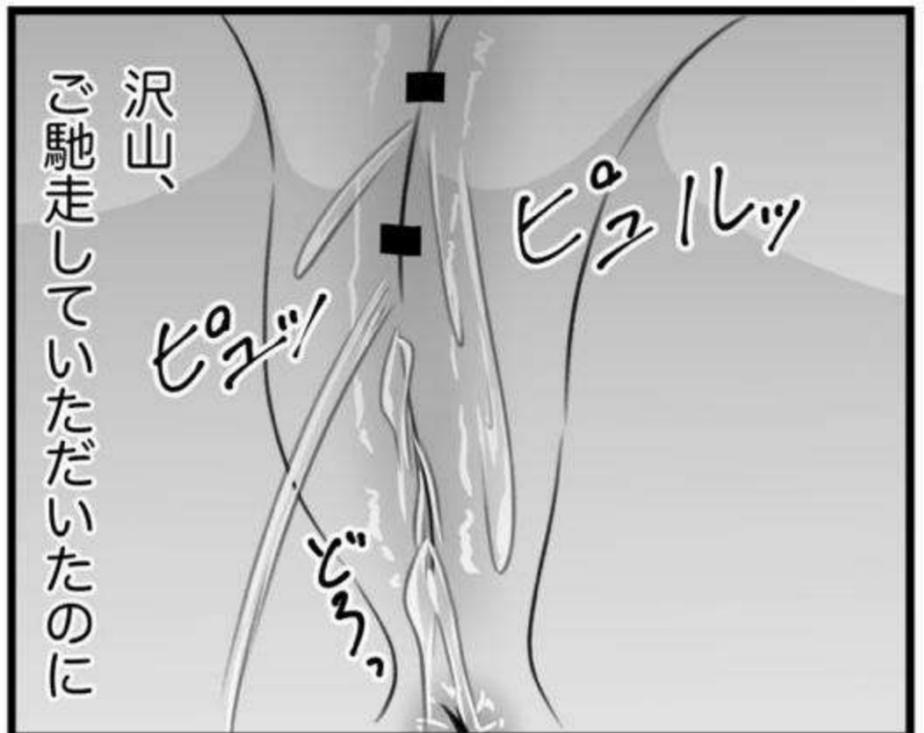
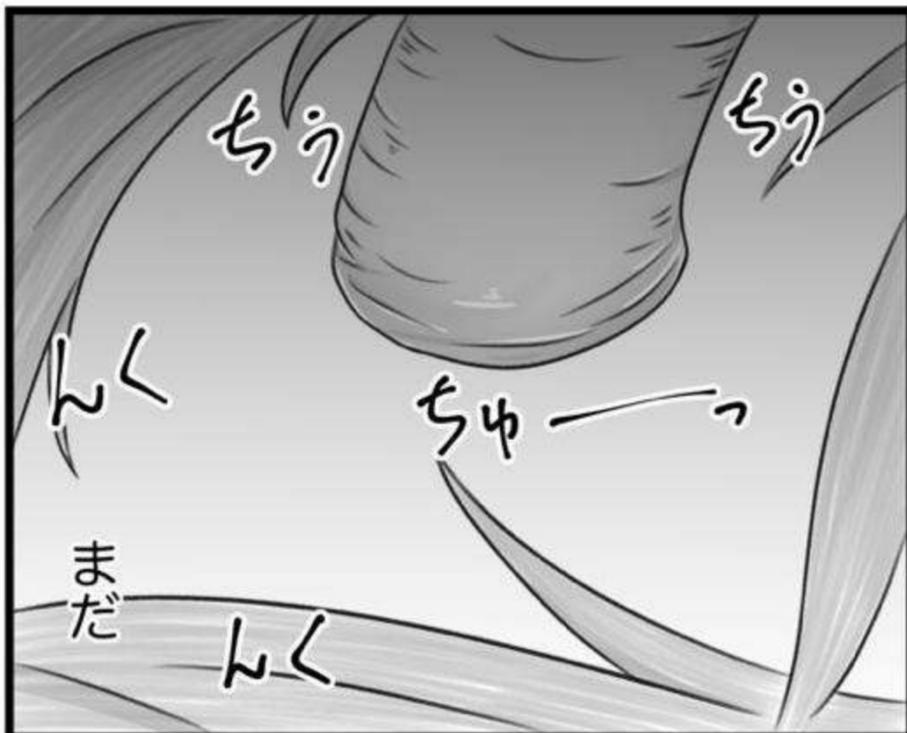
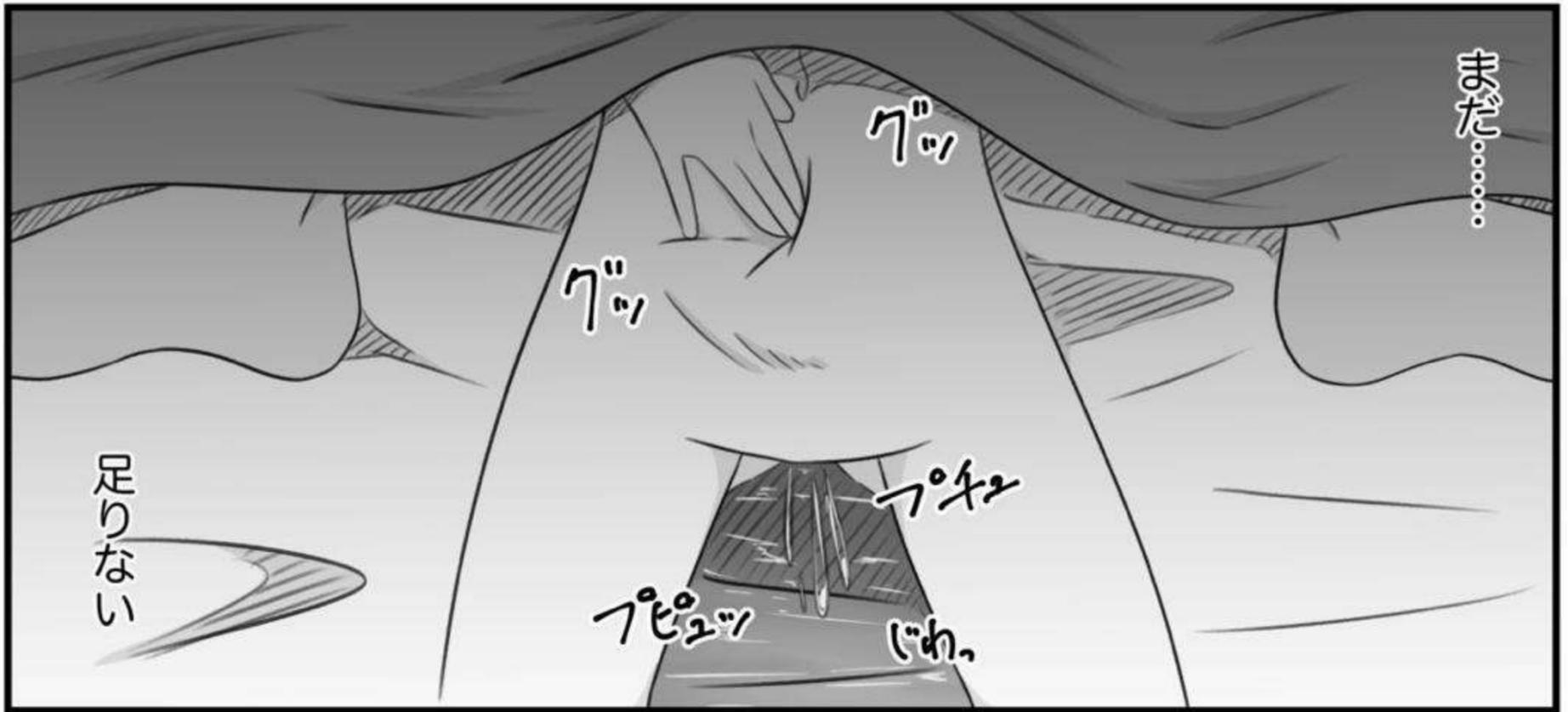
















あ  
の



ガクッ  
ぶちゅんっ!



ダメ！  
声出したら、全部っ



ぶちゅ  
ぐちゅ  
ぶちゅっ

我慢……が、  
あっ、ああ……！

あ、っ主さま！  
駄目です、そんなに刺激したら……！



こんなっ、  
こんな事ダメなのに、  
力入らな……っ

何で、私のが、  
主さまのお顔に……！

ガク  
ガク  
ガク  
ガク  
ガク  
ガク  
ガク  
ガク  
ガク  
ガク











禁止

されています

それはアメス様に